

事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和 6年 1月 15日

事業所名 LUX「ルークス」永山

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9	0	0	・遊びの内容で小グループを作り、ソーシャルディスタンスを確保できるよう工夫をしています。 ・1階2階と合わせて100㎡ほどの面積を確保しています。	
	②	職員の配置数は適切である	9	0	0	・利用者2名に対し、スタッフ1名以上となるよう配置をしています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	9	0	0	・建物の構造上2階へ移動する際に階段を使う必要がありますが、手すりを両側に設置するなど合理的配慮の範囲内で対応をしています。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9	0	0	・利用者の送迎完了後に必ず振り返りミーティングを行い、利用者の状態・サービス提供状況について共有し、サービス内容の改善に取り組んでいます。	・スタッフ全体への共有が不足することがあるため、今後はミーティングの内容をどのように共有するかを検討します。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	0	1	・保護者会、保護者アンケートなどにより、保護者様のご意向の把握・サービスの内容の改善に努めています。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9	0	0	・自己評価の結果をホームページにて公表しています。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	1	6	・費用負担の大きさから第三者評価を実施していません。補助金等を活用して実施を検討しています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9	0	0	・ケースカンファレンスや外部講師による遊び方研修など、さまざまな研修機会を積極的に確保しています。 ・八王子島田療育センターの医師を講師に迎えた研修会にパートタイムスタッフにも参加の機会がありました。 ・月に1回ケースカンファレンス、危機管理等のスタッフ研修をおこなっています。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9	0	0	・初回のアセスメントや保護者様との面談を通して丁寧に聞き取りを行い、スタッフ間で情報共有した上で個別支援計画の策定を行なっています。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	9	0	0	・アセスメントにおいてLITALIA CO提供のアセスメントシートを活用しています。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	9	0	0	・活動プログラムについて、フルタイムスタッフを中心とした会議により立案しています。 ・常勤だけでなく、非常勤も積極的にプログラムについての案を出しています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9	0	0	・季節に応じた活動プログラムやイベント、お出かけなど、さまざまな遊び体験を提供するなどの工夫をしています。 ・季節に合わせたイベントや、パーティの開催など、隔週のマイクラレジン以外の活動にも広く興味を持ってもらうための誘致・工夫を凝らしています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9	0	0	・平日・休日・長期休暇中の営業について、利用者の滞在時間の長さに応じてさまざまな活動プログラムを提供し、利用者それぞれの特性に配慮しながらサービスを提供しています。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	9	0	0	・集団での活動が困難な利用者については、個別プレイセラピーを実施し、最終的には集団への参加を促すことを試みています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	9	0	0	・送迎、児童等の共有を行なっています。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9	0	0	・支援終了後に必ず振り返りミーティングを行い、利用者の状態、サービス提供の内容等について共有し、改善策の策定などを行なっています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9	0	0	・支援終了後に必ず振り返りミーティングを行い、利用者の状態、サービス提供の内容等について共有し、改善策の策定などを行なっています。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9	0	0	・定期的にモニタリングを実施し、個別支援計画の見直しを行なっています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	9	0	0	・基本活動(自立支援と日常生活の充実のための活動・創作活動・地域交流の機会の提供・余暇の提供)について、季節に応じた活動や創作意欲を掻き立てるような工作企画、実験、お出かけ体験、地域交流活動などさまざまな活動プログラムを提供しています。	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	6	0	・LUXの利用者のほとんどがセルフプランによってサービス利用計画を策定しており、相談支援事業所によるサービス担当者会議に参画する機会がほとんどありません。もし、そのような機会が設定されれば、最もふさわしい担当者を派遣します。	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	9	0	0	・保護者様を通じて年間計画・行事予定、下校時間の確認などを行っており、必要が生じた場合は学校等と連絡を取り、対応を行なっています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	6	2	・医療的ケアを行えるスタッフが在籍していないため、医療的ケアの必要な利用者の受け入れは行なっておりません。今後事情により受け入れる場合は、当該利用者の主治医と連絡体制を整えます。	
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	6	2	・放課後等デイサービス事業所定期連絡会を通じて児童発達支援事業所とも情報交換を行なっています。	
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	8	1	・LUXには質問内容に該当する利用者が在籍していないため、障害福祉サービス事業所等への情報提供を行なったという実績はありませんが、今後利用者がそのような状況になった場合は、ご本人様や保護者様のご意向に基づき情報提供を行います。	
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	9	0	0	・放課後等デイサービス事業所定期連絡会を通じて児童発達支援センターとも情報交換を行ない、同会が設けた研修機会に積極的に参加するなどの取り組みを行なっています。	
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	6	0	・質問にある施設等との利用者同士の交流はほとんどありませんが、それらの施設が提供するイベント等については積極的に参加するなど交流機会を設けるよう努めています。	
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	2	6		・協議会への参加ができておらず、今後の課題であると考えています。参加のために開催日時等の情報収集を行います。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9	0	0	・帰りの送迎時に保護者様とできる限り情報交換を行ったり、連絡ノート・電話等を活用して情報共有を行い、共通理解を持てるよう努めています。	
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	7	2	0	・帰りの送迎時に保護者様とできる限り情報交換を行ったり、連絡ノート・電話等を活用して情報共有を行い、共通理解を持てるよう努めています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9	0	0	・契約時に重要事項説明に併せてご利用にあたっての注意事項等を丁寧に説明を行なっています。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9	0	0	・保護者様のご希望があれば、面談や電話等による事業所内相談支援を実施しています。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	9	0	0	・年一回保護者会を実施しています。	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	9	0	0	・保護者様からの苦情等があった場合の担当者・責任者を定め、迅速かつ適切に対応できるよう体制を整えており、ご契約時の重要事項説明において周知を行なっております。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9	0	0	・毎月会報(ペリプルス)を発行し、活動概要・行事予定・連絡体制等の情報を発信しています。	
	③⑮	個人情報に十分注意している	9	0	0	・個人情報保護法に沿って個人情報を厳重に管理し、保護者様との同意に基づいた範囲内で個人情報の使用・情報提供等を行なっています。	
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9	0	0	・利用者の特性に応じて、ご本人様が理解しやすい方法で情報伝達を行うなどの工夫を行なっています。	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	5	0	・新型コロナウイルス感染拡大への懸念から、事業所の行事に地域住民を招待することは見合わせています。今後の状況によっては、地域住民を招待するなどの活動プログラムも検討します。 ・今年度は2校の小学校の職場見学を受け入れたり、近隣のカフェやお店での外食体験、買い物体験を通して、地域の方との交流がありました。また、日々努めて同じ商店街のみなさまに、スタッフから率先して挨拶を行うことで、児童さんにも挨拶する習慣やコミュニケーションを取る姿勢をさりげなく見ていただけたらと考えて過しています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2	6	0		・それぞれのマニュアルを策定しておりますが、実情に即した形での運用のため改訂が必要であり、周知の仕方に課題があります。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9	0	1	・各曜日において地震・火災等の各種災害を想定した訓練を年間10回以上実施しています。	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9	0	0	・危機管理委員会を設置し、虐待防止チェックリストの実施、研修機会の確保などの取り組みを行なっています。	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	5	0	・危機管理委員会を設置し、虐待防止チェックリストの実施、研修機会の確保などの取り組みを行なっています。	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	9	0	0	・食物アレルギーのある利用者が医師の指示書のある方が在籍していませんが、保護者から得た情報をもとにアレルギー原因物質の除去をおこなった上でおやつ等の提供を行なっています。	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	2	0	・研修、事業所内のLINE WORKSにてstaffが共有し注意しています。	・危機管理委員会を設置し、ヒヤリハットの収集・周知を行なっていますが、記録の残し方や周知の仕方に課題があるため、全体ミーティングの内容を共有する方法について検討します。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。